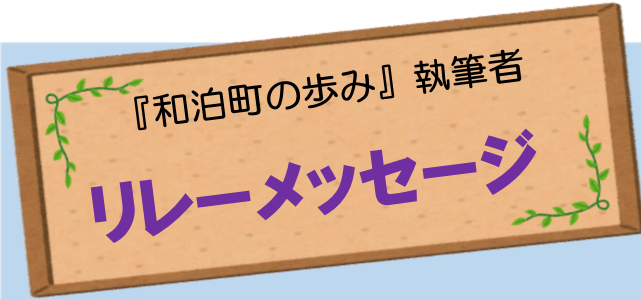


# 歩み編さんだより

令和4年11月

Vol.10

『和泊町の歩み』編さん事務局発行



“原始的”とされる太古の  
生活・文化観の見直しを  
沖縄国際大学総合文化学部准教授



考古学編執筆者（縄文・弥生・古墳）<sup>しんざとたかゆき</sup>新里貴之氏

文字記録の残されていないはるか昔、沖永良部島に住んでいた人々はどのような生活をしていたのでしょうか。学校の教科書で教わるように、縄文時代、弥生時代と同じ生活だったのでしょうか。

私は、沖永良部島の主要な遺跡で発掘調査された成果をもとに、南の島らしい多様・多彩な土器、石器、貝製品、骨製品、<sup>なりわい</sup>生業、居住、交流などのテーマで、一般的に原始的であったとされる太古の生活・文化観の見直しができればと考えています。

これまで沖永良部島でも考古学調査を実施し、<sup>ほうすうどう</sup>鳳雛洞第4洞口遺跡、<sup>どうぐち</sup>大山水鏡洞調査や<sup>にしばる</sup>西原海岸遺跡の調査にも参加させていただきました。それらの経験と思い入れを胸に、町誌を執筆させていただきたいと思っています。よろしくお願い申し上げます。



## 第3回 編さん事業審議会

令和4年10月3日(月) 役場結いホール



令和4年10月中に第3回和泊町の歩み編さん事業審議会、第5回編さん委員会が相次いで開催されました。審議会では今後の予算見通しなどについて協議。編さん委員会では各執筆者の進捗よく状況を報告したほか、意見交換を行いました。来年度末の刊行に向け、議論が深まっています。

### 歩み編さん事業

### 折り返し点を迎えました

## 第3回

## 編さん委員会



令和4年10月21日(金)

役場結いホール

### 『和泊町の歩み』編さん室(事務局)

〒891-9112

大島郡和泊町和泊591番地

町立図書館 1階 郷土資料室内

TEL: 0997-92-3690 (役場内線750)

和泊町教育委員会生涯学習係

TEL: 0997-92-1111 (内線366)

担当: 木場浅葱(学芸員) 先田光演(執筆編集員)

甲恵子(事務) 市来美穂(編集助手)



## まーちもーり

歩み編さん事務局では古い写真や古文書等の資料を探しています。提供いただいた資料は複写した上で必ずお返ししますので、お心あたりの方はご一報を！事務局は町立図書館内です。いつでも、お気軽にお立ち寄りください。

